



# おともがわ

学校報 NO, 41

保護者版

令和4年2月18日

みんなで育む豊かな心・健やかな体・確かな学力

## 第2回学校評議員会

2月14日(月)、学校評議員の〇〇〇〇様、〇〇〇〇様、〇〇〇〇〇様、〇〇〇〇様、〇〇〇〇様にご来校いただき、標記の会を実施しました。今回は、新型コロナウイルス感染予防のため授業参観は行わず、校長・教頭との懇談のみとさせていただきます。

始めに学校から、次のことについて説明させていただきました。

- ・これまでの本校の取組について
- ・秋田県学習状況調査の結果について
- ・新体力テストの結果について
- ・学校評価の結果について

次に、学校評議員の皆様から、ご意見やご助言をいただきました。評議員の皆様は、本校の教育活動を長年にわたって見守り、支えてくださっている方々ですので、お話の中から、我々(校長・教頭)が学ばせていただいたこともたくさんありました。

評議員の皆様からいただいたご意見の中からいくつか紹介します。

### 【集団登校について】

- ・高学年の子どもたちが、下学年の子どもたちを気遣いながら、安全に集団登校している。高学年の子どもたちの成長を感じる。

### 【思いやりについて】

- ・内小友小の子どもたちは、優しく思いやりのある子どもたちが多い。人を傷つける言動がなくて安心している。

### 【食育について】

- ・内小友小の子どもたちはしっかりと朝ご飯を食べてから登校している。家庭がしっかりしている。

### 【あいさつについて】

- ・ほとんどの子は、あいさつがしっかりとできています。
- ・自分から積極的にあいさつができない子でも、大人から声をかけると大概返してくれるのではないかと。
- ・子どもがしっかりとあいさつができるようにするためには、家庭と連携することも大切である。

※右上に続きます

### 【あいさつについて】(続き)

- ・高学年は自分から進んでしっかりとできるが、(年齢的に)低学年の子どもの中には、まだ意識が十分ではない子もいると感じる。大人から声をかけ、育てていくことが大切ではないか。

### 【体力について】

- ・6年生は体格も立派で、体力テストでも県平均を上回っている。体格の立派さを考えると、もっと伸びるのではないかと。
- ・(事情がない限り)なるべく集団登校をすることで、体力の向上にもつながると思う。

### 【自立について】

- ・年齢や発達段階に応じて、子どもができることは子ども自身にやらせることで、子どもの自立にプラスになると感じる。

### 【地域との連携について】

- ・内小友地区は、農地集積拡大や圃場整備も進み、大規模農業に取り組んでいる事業所も多い。その方たちのお力をお借りすることで、子どもたちの体験活動を充実させていくこともできるのではないかと。

貴重なご意見をいただき、感謝しております。今後も職員が一丸となって、子どもたちのよりよい教育のため努力してまいります。引き続きよろしくお願ひいたします。

学校前T字路付近の

## 歩道の雪壁を崩していただきました

2月9日(水)、市役所道路河川課にお願ひし、歩道と車道間の雪壁を崩していただきました。当時雪壁は1.5m近くあり、低学年の子どもたちがすっぽりと隠れて危険な状態でしたが、雪壁がなくなり、安全に登下校できるようになりました。また、除雪に際しては〇〇〇〇様からも大型除雪機を出していただくなど、ご協力をいただきました。ありがとうございました。



作業の様子



見通しがよくなりました

# 令和3年度新体カテテストの結果について

このテストは、文部科学省の実施要項にそって、毎年全学年で実施しているものです。本校では、7月6日(火)に縦割りグループで実施するとともに、体育の授業でも練習したり記録をとったりしました。テスト項目は、次の8項目です。

- |          |         |         |            |
|----------|---------|---------|------------|
| • 握力     | • 上体起こし | • 長座体前屈 | • 反復横とび    |
| • シャトルラン | • 50m走  | • 立ち幅とび | • ソフトボール投げ |



上体起こし



長座体前屈



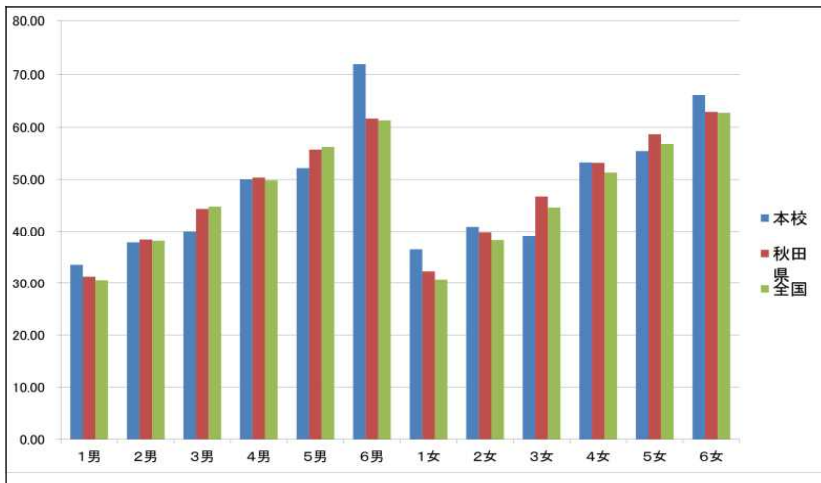
反復横とび



立ち幅とび

## 体力合計点について

今回のテストでは、項目毎に、記録によって10点満点で採点し、それらを合計した「体力合計点(80点満点)」も公表されています。参考までに、男子の場合、10点に該当する記録は右下の囲みのとおりです。



### 【10点に該当する記録(男子の場合)】

- 握力: 26kg以上
- 上体起こし: 26回以上
- 長座体前屈: 49cm以上
- 反復横とび: 50点以上
- シャトルラン: 80回以上
- 50m走: 8.0秒以下
- 立ち幅とび: 192cm以上
- ソフトボール投げ: 40m以上

各学年の状況は左のようになっています。特に〇年男子は、体力合計点の平均で〇〇点を記録するなど、良好な結果となっています。

## 各学年の項目毎の傾向について

県平均と比較した項目毎の傾向は次のようになっています。

### 【1年生】

- 男子: 握力が最も優れ、立ち幅とびを最も苦手としています。
- 女子: 上体起こしが最も優れ、立ち幅とびを最も苦手としています。

### 【2年生】

- 男子: 握力が最も優れ、シャトルランを最も苦手としています。
- 女子: 握力が最も優れ、シャトルランを最も苦手としています。

### 【3年生】

- 男子: 握力が最も優れ、立ち幅とびを最も苦手としています。
- 女子: 握力が最も優れ、上体起こしを最も苦手としています。

### 【4年生】

- 男子: 握力が最も優れ、長座体前屈を最も苦手としています。
- 女子: ソフトボール投げが最も優れ、シャトルランを最も苦手としています。

### 【5年生】

- 男子: 握力が最も優れ、長座体前屈を最も苦手としています。
- 女子: 50メートル走が最も優れ、反復横とびを最も苦手としています。

### 【6年生】

- 男子: ソフトボール投げが最も優れ、長座体前屈を最も苦手としています。
- 女子: 上体起こしが最も優れ、反復横とびを最も苦手としています。

体力の向上については、新型コロナウイルスの状況を見ながらですが、学校としても更に力を入れていく必要があると考えています。

体育の授業等を通して、子どもたちが運動やスポーツへの関心を更に高め、学校の内外を問わず、運動に親しむ機会が増えるよう進めていきたいと思っております。